

令和7年1月22日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

1 審議・報告内容

- (1) 2月中行事予定
佐々木警務課長から、2月中行事予定について報告を受けた。
- (2) 令和6年度冬季特別術科訓練及び函館方面柔道剣道大会の実施
佐々木警務課長から、令和6年度冬季特別術科訓練及び函館方面柔道剣道大会の実施について報告を受けた。
- (3) 12月中の苦情受理・措置状況
齋藤監察官室長から、12月中の苦情受理・措置状況について報告を受けた。
- (4) 受験期における痴漢事犯撲滅を目的とした啓発活動の実施結果
山内生活安全課長から、受験期における痴漢事犯撲滅を目的とした啓発活動の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「大変心強い取組だと思う。一方で、犯罪を煽るようなSNSへの書き込みについても対策を強化する必要があると感じている。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「この種事案は、首都圏での発生が多いと思うが油断はできない。幸いにして当方面での発生はなかったが、引き続き警戒をお願いしたい。」旨の発言があった。

- (5) 刑事関係主要事件発生・検挙状況
遠藤捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況について報告を受けた。

齋藤委員長から「一つ間違えれば大惨事となってもおかしくないような、大変危険な犯罪だと感じた。全容解明に向け、捜査を徹底していただきたい。」旨の発言があった。

- (6) 令和6年末の刑法犯概要
遠藤捜査課長から、令和6年末の刑法犯概要について報告を受けた。

中田委員から「盗撮やSNSによる詐欺は、スマートフォンの普及に伴って増加してきた。盗撮に関しては、犯罪という認識が薄い人もいると思うので、わかりやすいキャッチコピーを使うなど、工夫を凝らして啓発していく必要がある。SNSによる詐欺に関しては、被害に遭ったことを家族に知られたくないという理由で届出を躊躇する人もいると思うので、時代のニーズに合わせ、被害者の要望に沿った形での捜査をお願いしたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「ここ最近で、江差署及び八雲署の協議会に参加させていただいた。いずれの協議会においても、SNSによる詐欺への感心は非常に高いものであった。警察が認知している被害は氷山の一角であって、相談・届出をしない人、そもそも騙されていることに気付いていない人等が大勢いるのではないかと。引き続き各種対策をお願いしたい。」旨の発言があった。

- (7) 交通死亡事故の発生状況
横田交通課長から、交通死亡事故の発生状況について報告を受けた。

中田委員から「交差点における歩行者被害の交通事故を防止するための対策の一つとして、自動音声アラームが有効だと思う。大型車を有する事業者への働き掛けをお願いしたい。」旨の発言があった。

- (8) 令和6年中の交通事故概況
横田交通課長から、令和6年中の交通事故概況について報告を受けた。

齋藤委員長から「昨年の交通死亡事故件数は統計史上最少となったが、本年に入り、立て続けに起きてしまっている。引き続き各種対策をお願いしたい。」旨の発言があった。

- (9) テロ対策渡島・檜山地区パートナーシップ推進会議の開催
忠石警備課長から、テロ対策渡島・檜山地区パートナーシップ推進会議の開催について報告を受けた。
- (10) 令和6年度函館方面サイバーテロ対策協議会総会の開催
忠石警備課長から、令和6年度函館方面サイバーテロ対策協議会総会の開催について報告を受けた。

2 決裁・報告内容

- (1) ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施結果について報告を受け、決裁を行った。
- (2) 「外部通報受理」に関する報告を受けた。

以 上